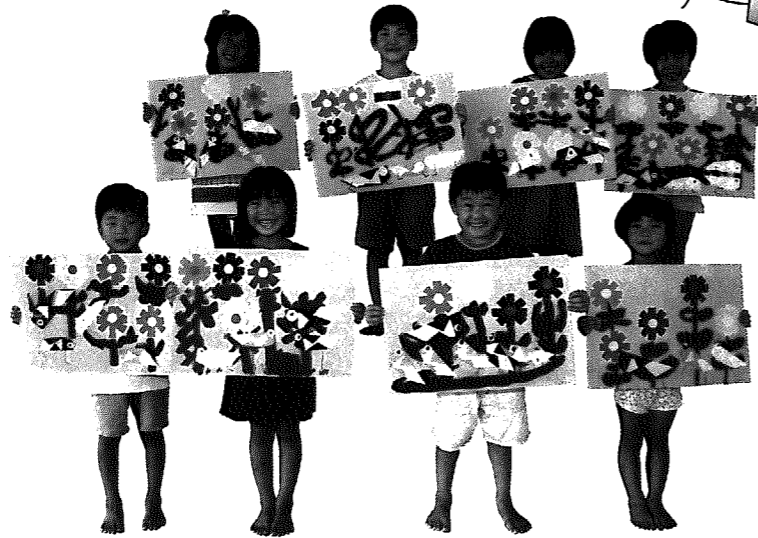


岩室ネットワーク

皆さんからの情報を募集しています。
地区内行事、ボランティア活動など何でもOK!
企画調整課 ☎82-5728 までご連絡ください。

ぼく★わたしの
自信作

●和納保育園 五歳児
〈作品名〉秋のお友だち(コスモス畑で遊ぶパッタ)



■後列左から：つまききみかちゃん、ささおかやすひろくん、かいづひかるちゃん、
たけうちなつみちゃん
■前列左から：てらさわひろきくん、あんどうかれんちゃん、さとうようくん、
たけうちまひるちゃん

山梨県三富村と岩室村の児童が 海の体験学習で交流会!



先月1日から2日にかけて、海のない山梨県三富村の児童31名が岩室村の間瀬地区を訪れ、岩小児童6名とともに海の体験学習会を行いました。

この交流会で児童たちは、新たな知識を広げるとともに、日常生活や学校でのことを話し合い、相互理解を深めました。



▲みんなで楽しい夕食会

世界へはばたけ!! 岩室中3年小川公裕くん 東南アジア国際野球大会に出場!!

軟式から硬式へのスムーズな移行を目的として生まれたK-Ball(準硬式)の全国中学生選手権大会が、先月1日から5日にかけて山梨県で行われ、県中学選抜チーム「新潟クラブ」が準優勝の好成績を収めました。これにより、日本野球連盟からの推薦を受け、タイのバンコクで開催される東南アジア国際野球大会に日本代表として出場することが決まりました。

新潟クラブは県下から素質を秘めた中学生18人を選抜し編成。その中に岩室中の小川公裕くんが選ばれたものです。

24チームが参加した全国大会で、新潟クラブは準決勝で東京代表に3対2のサヨナラ勝ち。続く決勝戦では、千葉県代表に4対5と優勝に

肉薄しました。小川くんは捕手として全試合全インングに出場。打順は4,5番を任せられ、まさにチームの大黒柱として活躍しました。代表チームに選ばれた感想を「自分の実力がどこまで通用するのか、試したくなった」と話す小川くん。「レベルの高い大会で、いい緊張感を体験することができました」と試合を振り返ってくれました。これからは、「目の前の目標を着実に自分のものにし、いずれは日本を代表する選手になりたいです」と力強く話してくれた小川くんのキラキラ輝く瞳には、すでに世界の大舞台が映し出されているようでした。



▲「日本代表のユニフォーム」で、さあ世界へ!



▲村長室で試合結果を報告する小川公裕くん

広報いわむろにあなたが写っていましたら、
企画調整課へご連絡をください!写真を差しあげます!!



▶ひまわりと一緒にはやり!

黄金の輝き!ひまわり畑が今年も満開!!

～黄金の大輪見ようと観光客が連日大にぎわい～

夏の日差しがまぶしいお盆の最中、大字高畑地内の「さわやか市場」前にある転作田で、太陽の光をいっぱい浴びて元気に育ったひまわりが、今年も大輪の花を咲かせました。昨年市場の開設に合わせて植えられたひまわりですが、今年はお盆に見ごろとなるように、植える時期を調節したものです。

この見事なひまわり畑を一目見ようと、現地は連日観光客で大にぎわい。お盆の最盛期は1日2,000人から3,000人の来訪者でごったがえしました。訪れた観光客は、花をバックに写真を撮ったり、「さわやか市場」に立ち寄りながら、夏のひとときを楽しんでいました。



◀山んばの紙芝居にみんなドキドキ!

ひまわり文庫・種月寺で夏の夜のお話会

～山門を一步くぐればそこはもうお話の世界!～

あたりを夕闇がつつみこむ夜7時半、参道に並んだスイカおぼけのあやしげな灯りが参加者を本堂へと誘う中、ひまわり文庫恒例の「夏の夜のお話会」が先月17日、種月寺で開かれました。これはひと味ちがう「お話会」とメンバーが企画し、ご住職のご厚意で実現し、今年で3回目を迎えたものです。

当日は、岩室村の歴史をひもとく伝説や古くから伝わる民話、ホロリとさせられる絵本におなじみ山んばの紙芝居と、もう内容が盛りだくさん。子どもから大人まで60名の参加者は、虫の音も涼やかに響く本堂で、夏の夜のひとときを楽しんでいました。来年も乞うご期待!!



▶「わあー!」と大喜びする子どもたち

中学生朗読ボランティアが放課後児童クラブ訪問

～絵本の読み聞かせで子どもたちはワクワク!～

先月9日、岩室中学生徒が放課後児童クラブを訪ね、19人の児童の前で絵本の読み聞かせを行いました。これは夏休みに、図書館の読み聞かせ講習会に参加した岩室生15人のうち、2年生の上野裕美さん、穴沢春佳さん、長谷川美佳さんの3人が、講習の成果を披露したものです。

中学生が絵本を片手に読み始めると、子どもたちはみんなニコニコ。中学生と子どもたちはどことなく絵本の世界に引き込まれていきました。読み終えた3人は「子どもたちの楽しそうな反応がすごく伝わってくるので、とっても楽しかった。もっとやってみたい」と感想を話してくれました。



◀よしっ!ホームランだ!

親子ソフトボール大会に17チームが参加

～炎天下の中、好プレー続出～

まだまだ夏の日差しがキラキラまぶしい先月18日、村民球場と和納小学校を会場として、第29回親子ソフトボール大会が行われました。この大会はお母さんと子どもたちでチームを構成する特別ルールのため、毎年、珍プレーや思いがけない好プレーが見られる、楽しい大会です。

今年は昨年よりも2チーム多い17チームが参加する中、これまで親子で練習してきた成果を発揮しようと、暑さにも負けず、みんな一生懸命に白球を追いかけました。

【結果】優勝：間瀬フィッシャーズ 準優勝：橋本こども会
3位：石瀬A、岩室A 敢闘賞：石瀬B